



小郡市立大原中学校 令和6年11月18日 第9号

# 大原中学校だより

「校訓:誠実」と「凡事徹底」 校長 野中文明



【学校教育目標】 目的意識をもって自ら学び、心豊かに逞しく未来を拓く生徒の育成

教育条件整備要求運動（署名活動）へのご協力、誠にありがとうございました！

頂いた署名は大切に活用させていただきます

すべての子どもたちが、よりよい教育をうけることが出来るようにするための教育条件整備要求

運動にご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。おかげさまで非常に多くの署名をいただくことが出来ました。また、本校職員が回った際には「頑張ってくださいね」という激励の言葉もいただいています。保護者の皆様や地域の皆様はこの要求運動の意義をご理解いただき、支えていただいていること、一緒に活動して頂いていることに心より感謝申し上げます。皆様からいただきました署名は、地域の声として大切に活用させていただきます。まずは、11月11日（月）に小郡市と小郡市教育委員会に対しまして、大原中校区としての要求項目についての陳情を行いました。年明けの1月には、福岡県庁にある県の教育委員会におきまして同じく陳情活動を行う予定にしています。今回は、大原小学校のPTA 会長さんが校区を代表して皆様の声を届けに行かれます。この要求運動については1年更新となっていますので、毎年の運動になりますが、今後とも引き続きご理解とご協力の程、よろしく願っています。

学校でも生徒たちと一緒に人権について考える機会がたくさんありました。

授業参観・学級分会へのご参加有難うございました。

10月31日（木）に授業参観を行いました。多くの方々にご参観いただき、ありがとうございました。今年は、全学年に共通するテーマとして「子どもたちが自分の言葉で自分を語り、相手の気持ちを思いやり、進んで行動するために」ということを意識して取り組みを進めています。大切なことは、子どもたちが当事者として自分たちで解決にあたることです。「自分もいい」「周りの人もいい」という状態をどうやってつくり出すのか？子ども達それぞれが、「自分さえよければ」という自分と「みんなが良くなるように」という自分の間で、どのように折り合いをつけて行動するのか？ということを考えてほしいと思っています。そういう意味では、人権についての学びは、人権をテーマとした授業の中だけではなく、普段の学校生活の至る所にそのチャンスがあります。子ども達と日常の中の人との関わりを通して人権感覚を高めていくことを大切にしていきたいと考えています。授業後に行われた学級分会では、保護者の方から様々な考えを伺うことが出来ました。その中では、「子どもの言葉から保護者自身が気づくことがある」「『みんな違ってみんないい』ではいけない面もあるのではないか？」「学ぶことの大切さや、自分たちの時の『先生が教

02年生になって今までよくあったところ。

- ・仲が良くなってきている。
- ・行事(体育会、合唱)にみんなで行き組むことができています。
- ・呼びかけや注意ができるようになった。
- ・学校に来てくれるようになった。
- ・授業態度、提出物もよくなりました。
- ・仕事に責任、めりめり、積極性

え込む』というイメージとは違うことが分かった」などの意見がありました。私たちも、保護者の方々からの気づきがたくさんありました。本当にありがとうございました。

### リパティフェスタも盛り上がりました。

11月9日(土)に大原中校区「人権のまちづくり」が主催するリパティフェスタが、大原中学校を会場として開催されました。大原中校区「人権のまちづくり」は、「差別の現実に根差したものにすること」「豊かな関係づくり」「住民参加」を3原則として、2000年に発足しています。「地域住民、児童・生徒、保護者がお互いを認め合い、信頼関係をより深いものにできるように」との思いでリパティフェスタは開催されるようになり、今年で24回目を迎えました。開催にあたっては、多くの生徒にボランティアとして協力してもらいました。テント設営等では部活動生徒にもお世話になりました。大原中PTAも出店し、昨年度は中学生に食べものが十分に行き渡らなかったという反省から、今年は多めに準備するなどの配慮をしていただきました。天候にも恵まれ、大いに盛り上がったフェスタとなりました。



### 私たち教職員も学んでいます。

11月12日(火)に本校を会場として、大原小、東野小、大原中の3校合同による人権学習の実践についての研修会を実施しました。これは、校区内の3校の教職員が一堂に会し、お互いに授業を公開することを通して授業における実践力を高めることと、9年間で目指す姿を共有することを狙いとしています。今回は各学年1クラスずつ授業を公開し、そのあと研究協議会を行いました。大原中校区では、年に数回、3校で学び合う機会をもっています。小学校の先生方も成長した中学生を見て嬉しそうでした。

